



平成2年

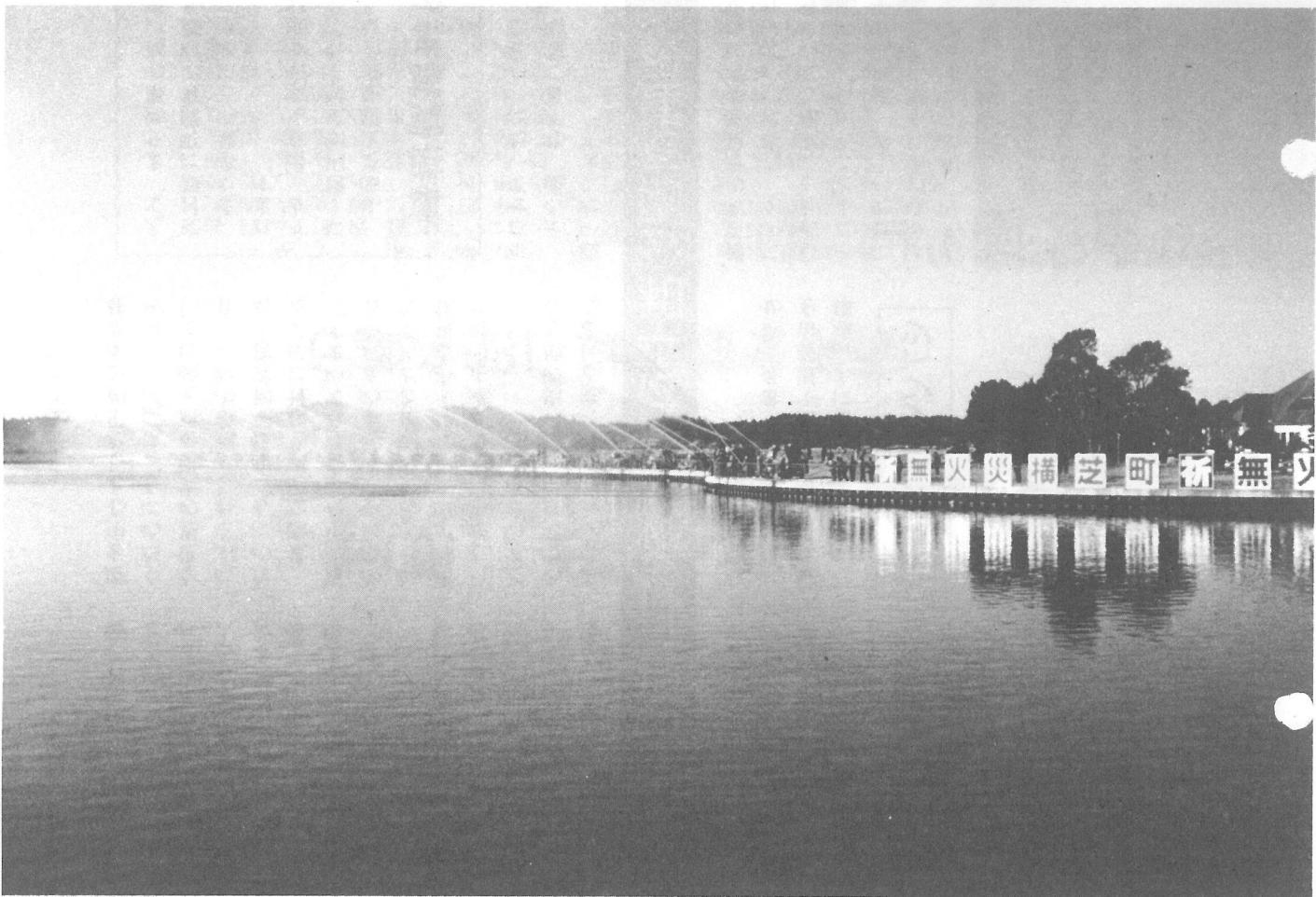
広報

よこしば

2

No.305

発行 横芝町役場 〒289-17 山武郡横芝町横芝636 ☎0479 ② 1111代 毎月1日発行



今年1年の無火災を祈って (消防出初式:坂田池で)

主な内容

- 新年交歓会 P 2
- ふるさと創生事業決まる P 3
- 成人式・消防出初式 P 4・5
- 12月定例町議会 一般質問 P 6~8
- ふるさとの祭りと年中行事 P 10
- ひろば・お知らせ P 12~16

横芝町の人口と世帯

<1月1日現在>

人口	14,727 (+16)
男	7,155 (+ 3)
女	7,572 (+13)
世帯数	4,205 (± 0)

()内は前月比



→新しい年への抱負を語る佐瀬町長。
入団の挨拶をする押尾健一君には大器の片り
んがー（左は父親・健さん）↓

甲子園の星 押尾健一君も招待

華やかに新元首を祝う

新年交歓会に 180名集う

— 686 —



→新しい年への抱負を語る佐瀬町長。
入団の挨拶をする押尾健一君には大器の片り
んがー（左は父親・健さん）↓

野本町議会議長、来賓の祝
辞があつたあと、昨年夏の甲
子園で大活躍し、町民の皆さん
に歓喜の夏と大きな誇りを
もたらしてくれた成東高校・
押尾健一投手（上町）のヤク
ルト球団入団に対する祝福と
激励の会が催されました。

壇上に立つたご両親と健一
君に花束が贈られたあと、佐
瀬町長から記念のトロフィー
が贈られ、「一流選手への素
質は十分、大いに努力を重ね
て、再びわが町の名を全国に
広めてほしい」との激励の言
葉が添えられました。

最後に健一君から、「甲子
園大会での町民の皆様の盛大
な応援に感謝いたします。普
段入りした以上は一日も早く
地元の皆様の期待に添えるよ
う頑張ります。これからも応
援をよろしくお願ひします」
とお礼の言葉が述べられる
とお札の言葉が述べられる
場内から割れんばかりの大拍
手がおこり、新春を飾る交歓
会に華やかな色どりを添えて
くれました。

町民の皆様とともに、郷土
の生んだ期待の星押尾健一君
の大成をお祈りいたします。

ふるさと創生事業が決定

坂田城築城五百年記念事業

ふるさとづくりのために、ふるさと意識の高

国から交付された1億円の使

い方について、町では皆さん

から寄せられた数多くのアイ

ディアやアンケートの結果を

もとに、検討を進めてまいり

ましたが、このほどその方針

が決まりました。

その選考にあたりましては

創生資金の趣旨を踏まえ、

①町の個性や特性が十分に

生かせるもの

②後々の代に形として残せ

るもの

伝統的行事として継

承できるもの

③町民のふるさと意識の高
揚につながるもの
等をその基本として選定いた
しました。

その結果、皆さんのお望が

多く、かつ歴史的な価値も高

い次の2事業を中心とし、その

活用を図っていくことになり

ました。

住民要望もダントツ

一望千里の高台にある坂田
城址に、城の復元や展望台を
といった意見が一番多く寄せ
られました。

あたるところから、その記念
事業として実施していく考
えですが、内容については今後
皆さんの意見を参考に決定い

栗山旧飛行場跡地には平和公園を建設

設いたします。

その他、昨年各ご家庭に配
布させていただいた記念の植



平和公園の建設が予定されている
旧三井東庄クラブ用地

事業実施までは基金に積立て

ふるさと創生資金は、既

に1億円が交付されていま

すが、今後も交付が見込まれます。

また事業内容によっては

交付額に町固有の財源を加

えて、より効果の高い事業

樹や、目下教育委員会を中心
として編纂中の「ふるさとの
祭りと年中行事」についても
趣旨に沿うものですので、事
業の一環として組み入れてい
く考えます。



見事な眺望を誇る坂田城址（城山台地）

坂田城址は、かつてNHK
の大河ドラマの舞台ともなつ
た由緒ある地であり、眼下に
開ける坂田池（公園整備中）
とも合わせ近在には類をみな
いスケールの大きな景勝の地
です。また将来東金有料道路
とつながる大総新道の起点で
もあり、町のシンボルとして
は最高の条件を備えています。

たします。

歴史の上で、築城五百年に
あたるところから、その記念
事業として実施していく考
えですが、内容については今後
皆さんの意見を参考に決定い

ます。

皆さんにとって終生忘れるこ
とができる思い出の地とな
ら北清水地区にかけて広大な
軍の飛行場があり、多くの部
隊が配属されていました。

しかし、開発が進み当時の
面影が消え失せつゝある現状
から、その歴史をとどめる記
念施設の設置を求める声が各

の中には、園田直氏や、青
バットの天才大下弘氏等有名人
も相当に含まれていたとのこと
で、関係者の皆

の外務大臣
のうちの外務大臣
貴重な史実を後世に伝える
ためにも、非核平和宣言の町
にふさわしく戦争のない平和
な世界の実現を訴え続けてい
くためにも、この地にシンボル
塔を中心とした平和公園を建

立てるこ



大きくはばたけ 若者たち— 明日を担う自覚と誓い

成人式に
147名が参加

1月15日の成人の日、新たに成人の仲間入りをした一四七名の若者が参加し、町文化会館で成人式が行われました。

「21世紀は皆さん の時代です。若さの持つ特権を生かして町のため、地域社会のために大いに頑張ってください。」

佐瀬町長の励ましの言葉に対し、新成人代表者から、「自分たちの置かれている立場を十分に自覚し、社会のために少しでも貢献したい。」と力強く誓いの言葉が述べられましたが、平和な時代の中でのびのびと育ったまれた世代だけに、どの顔にも屈託のない笑顔が満ちあふっていました。



新成人を代表して誓いの言葉を述べる 吉村政和君

**2月18日(日)は
衆議院議員選挙
(最高裁判所裁判官国民審査)の
投票日です。**

棄権しないで投票しましよう

当日都合の悪い方には
不在者投票の制度があります

当日都合の悪い方には
不在者投票の制度があります
※くわしいことは選挙管理委員会へ



- 千葉県知事表彰
功労章 海保不二男
精勤章 若梅喜作 今関僚
山武支庁長賞
精勤章 大澤勝雄 宮崎勇
秀一
- 千葉県消防協会山武支部長表
彰
功労章 大木稔古作勝一 伊藤勝紀
精勤章 伊藤喜久男 宇井
功労章 伊藤一 高橋雅秋
小川正幸
- 吉岡勝司 川島仁 平山清



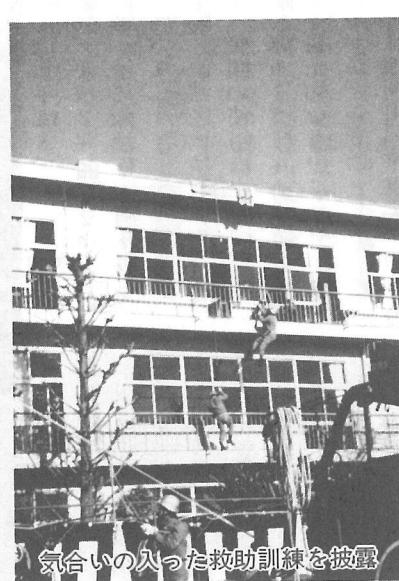
また、今年の出初式では、消防署の特別救助隊による救出訓練や、完成間近い坂田池公園（仮称）で、すべての消防車が一斉に放水するというアトラクションも加わり、勇壮な出初式となりました。なお、永年にわたり消防活動に功績のあった次の方々が表彰されました。（敬称略）

新春恒例の消防出初式が、1月8日、横芝中学校で行われました。

この日出席したのは、消防署員、消防団員、役場消防隊員の計三百八十人。先輩から受け継がれた伝統のなかで、整然とした式典が繰り広げられました。

また、今年の出初式では、消防署の特別救助隊による救出訓練や、完成間近い坂田池公園（仮称）で、すべての消防車が一斉に放水するというアトラクションも加わり、勇壮な出初式となりました。なお、永年にわたり消防活動に功績のあった次の方々が表彰されました。（敬称略）

- 町長表彰
優良分団部
第2分団第1部（新島）
第6分団第1部（長倉）
消防施設協力者感謝状
早川満 大木鉄男 渡辺淳市
長表彰
功労章 江波戸正一
皆勤章 伊藤敏雄
● 消防団長表彰
特別功労章 鈴木好雄 大木康男 伊藤正志 中村文雄 実川晴巳 実川隆 小



姥山に新しいポンプ

第6分団第2部（姥山＝伊藤健次郎部長）に、小型動力ポンプが配属されました。

これは、古くなつたポンプを計画的に更新して、万一の災害に備えようとするものでポンプが配属されました。

団員のみなさんは、早速試運転を行い、消防機庫に納めました。

- 千葉県消防協会山武支部長表
彰
功労章 片岡久 若梅勝
精勤章 宇井俊雄 西崎正道 渡辺裕美 小川栄
町長表彰
第2分団第1部（新島）
第6分団第1部（長倉）
消防施設協力者感謝状
早川満 大木鉄男 渡辺淳市
長表彰
功労章 江波戸正一
皆勤章 伊藤敏雄
● 消防団長表彰
特別功労章 鈴木好雄 大木康男 伊藤正志 中村文雄 実川晴巳 実川隆 小
- 川光彦 秋葉一彦 高宮清
伊藤重雄 平山栄
功労章 早川和雄 富一美
萩原義一 鈴木和雄 早川立美 佐瀬憲司 小川正英
伊橋義春 石川寿一 押尾茂 齊藤勝吉 竹内秀吉
伊藤克巳 櫻井康晴 神保吉岡永治 伊藤剛史
中村誠泰 三浦正喜 押尾幹 長峯高明 伊藤統之
石橋恒一 長峰義雄

新
年
度

東陽病院建設工事も本格始動

12月定例町議会
一般質問

12月の定例町議会では、3議員が一般質問を行いましたが、新年度の構想を正したのに對し、佐瀬町長は道路網の整備など5項目をあげ、21世紀に向けての快適なまちづくりに積極的に取り組む姿勢を示しました。

以下一般質問の概要をご紹介します。

新年度の事業計画

問 新年度の事業計画と予算

構想について伺いたい。

問 横芝町第3次総合計画に基いて取り組んでいくが、

主な事業は次のとおり。

①道路網の整備として、県道横芝山武線の改良工事など。

②公園緑地の整備として、坂田池のふれあい公園(仮称)や栗山旧飛行場跡地への平和公園、小堤の溜池整備など。

町の発展上、大きな期待のかかる工業団地(予定地)

長倉・鳥喰下地区の排水整

海岸観光と環境問題

問 屋形海岸の環境整備護岸工事の進捗状況は

昭和62年から5か年計画で行われている県営事業で、

問 海の家撤去の経過と今後の対応は

昭和62年の海岸整備計画の実施に伴い話し合いが行われ、円満のうちに撤去に及ん

だ。海岸整備後の配置につい

ては、海の家の要望も含め検討する。

問 観光産業のため、海岸まで直通の道路が欲しいが

平成元年度までの進捗率は43%

、平成3年に終了する。

問 港湾敷地内の有効活用について

て民間の使用は出来ないが、

将来モーターポートやつり舟等観光的なものに利用したらどうかということで、来年から漁港利用調整事業に取り組むべく、調査・研究に入りました。

問 海の家撤去の経過と今後の対応は

昭和62年の海岸整備計画の実施に伴い話し合いが行われ、円満のうちに撤去に及ん

だ。海岸整備後の配置につい

ては、海の家の要望も含め検討する。

大総新道の事故対策

問 大総新道を利用して若者



所信を述べる佐瀬町長

たちがオートバイで暴走行為を行ひ、一般運転者に恐怖感を与えるなどいろいろの弊害が出ているようであるが、次の点を伺いたい。①暴走族の実態②取締りと今後の対策③道路の凹凸舗装による予防措置④憩いの道路のイメージ化⑤道路灯の設置

■ ①警察の見解では、大縦新道で事故を起しているグループは、スリルを味わうことを目的としているもので、一般的暴走族とは違う。②外勤の警察官が一日に2、3度取締りに当たっている。特に土曜日曜日は特別強化区域に指定している。今後も、パトロールの強化を進めていくことを約束している。

③滑り止め舗装をしたので事故が減つていてが、警察とも協議のうえ、さらにスリップ止めや掲示板等を設置して、地元の人々が事故に巻き込まれないよう対策を強化する。④現在は、ボランティアの皆さんにより草花が植えられているが、維持管理等を考え検討する。⑤利用



町の大動脈として重要な意義をもつ大総新道

土地監視区域の 指定と影響

企画空港対策室 ふるさと創生事業の推進、また航空機落下物対策としては、最危険地帯に対する補償制度の推進、空調機の切り替えに対する受益者負担の軽減を図る。

ゴミ処理対策として、
衛生振興組合の充実を図り、
用地の確保と不燃物等の処理
対策を考える。
今年3月着工する東陽病院
の充実を図る。

③滑り止め舗装をした
ルの強化を進めていく
ことを約束している。
日曜日は特別強化区域に指定
している。今後も、パトロー
リに当たっている。特に土・
日新道で事故を起しているグル
ープは、スリルを味わうことを
目的としているもので、一般
の暴走族とは違う。②外勤の
警察官が一日に2、3度取締
団の見解では、大繪

新道で事故を起しているゲループは、スリルを味わうことを目的としているもので、一般的の暴走族とは違う。②外勤の警察官が一日に2、3度取締りに当たっている。特に土、日曜日は特別強化区域に指定さ

道路の凹凸舗装による予防措
置④憩いの道路のイメージ化

者の安全はもとより、道路のイメージ化にもつながるものなので、設置したいと考えている。農作物等への被害も心配されるので、慎重に対応したい。

ふるさと創生 事業の見通し

ふるさと創生のその後の構想進展はいかに。①綱年交付金の動きは②使用途は

している。今後も、バトロールの強化を進めていくことを約束している。

③滑り止め舗装をしたので事故が減っているが、警察とも協議のうえ、さらにスリップ止めや掲示板等を設置して、地元の人々が事故に巻き込まれないよう対策を強化する。④現在は、

ふるさと創生のその後の構想進展はいかに。①綱年交付金の動きは②使用途は

①ふるさと創生事業として好ましいものについては、今後も国からの交付が検討されてい

いに活用したい。(2)住民の要望調査や検討会など、各方面からの意見を基に集約した結果、希望の一一番多かつた坂田城跡に町のシンボルに相応しい事業をおこしたい。具体的な内容はさらに検討し、決定次第事業化したい。また、ふるさと祭り行事の編纂、栗山の平和公園等も考えている。

①地価の動きと②監視区域拡大について伺いたい。

①11月以降栗山を中心として2件取引きがあり、これまで全て推し計るわけにはかないが、非常に値上がりしている。②行政側としては当然庶民が土地を手に入れられるようにもっていくべき

産業振興課 町の基幹産業として、将来にわたって安定した農業経営の確立を図る。観光施設あるいは公園が整備されるので、観光協会の設立に努力する。

大型スーパー進出計画が具体化すると思われるのに、関係機関と適正に調整して参りたい。

問 防火貯水槽の①借地と用地の購入は②道路利用の地下埋設式の考えは③点検は

各課の 新年度構想

住民課 国保会計では、医療費の適正化事業としてレセプト縦覧点検、保健施設事業と

①近隣町村に比べ、我が町
が一番借地料を払っている。自
分の地区を守り、自分の家を
守るという精神でやっているの

問 町の活性化を図るための各課における新年度の構想は

して短期人間ドックの助成事業、健康家庭の表彰等を実施する。またパソコンによるデーター処理を行い、事務の

で、他町村は殆ど無償である。
②地下方式は工事費が2倍かかるので、現状では取り上げ難い。
③消防団と消防署が春と秋の年2回、火災予防週間中に行っているほか、定期的に行っている。

の施策として消防、防災、交通安全、防犯対策の一層の充実を図る。大総新道の照明化も実施の方向で検討する。
企画空港対策室　ふるさと創生事業の推進、また航空機関下物対策としては、最危険度

環境衛生課 合併浄化槽のP
Rをし、補助金の拡大を図り
実施数の増加に努める。

土地監視区域の 指定と影響

帶に対する補償制度の推進、空調機の切り替えに対する受益者負担の軽減を図る。

対策を考える。
今年3月着工する東陽病院
の充実を図る。

坂田池公園で大規模花火大会

横芝小体育館のアスベス撤去も

都市整備課 坂田池公園での

花火大会等のイベントを関係

課と協議し進めていく。

下水道整備に伴うエリアマ

ップが元年度完成するので、モ

県と協議して方向を見い出す。

福祉課 老人対策として、モ

デル的に一人暮らしの老人に

緊急通報装置を設置する。

コミュニティ関係では、集

会所の建設2件を行う。

建設課 町づくりの基本をな

す道路の舗装新設、道路改良、

排水整備等を行う。

教育委員会 教育関係①横芝

小体育館のアスベスト天井の

改修工事等②大総小・上堺小

文化行政関係 各地区で古

くから伝わっている祭りや年

中行事等の実態や意義を中心

に、その編集作業を行う。(平

成3年度発刊予定)

埋蔵文化財の保護

と円滑な行政運営の

ため、財団法人山武

都市文化財センター

へ加入する。

青少年の非行防止

等健全育成のため、

スローガン標語を募

集し、立看板を設置

する。

公民館 例年行って

いる事業は勿論であ

るが、夜間講座を含

め前年を下回らない

近代的施設に生まれ変わる東陽病院

花火大会等のイベントを関係

図 栗山川に生活道路に関連する橋を設置する考えは木戸橋から栗山橋(東町)までの間に橋はなく、狭い横芝堰を利用している。光町と

よう事業を続ける。

文化会館の図書室の施設と図書の整備

上堺会館の環境整備

海洋センター内のプール塗装。

よう事業を続ける。

文化会館の図書室の施設と図書の整備

上堺会館の環境整備

建設のあゆみ

【完成】

◎道路改良工事

町道谷台区内線 483m

◎集落排水整備工事

両国新田 63m

◎北清水集会所新築工事 149.05m²

【工事中】

◎道路改良工事

町道新青～東線 214m

◎道路排水整備工事

町道屋形南川岸区内線 301m

町道屋形宮前区内線 249m

町道北清水新青区内線 91m

町道栗山第1区内線 73m

町道栗山第2区内線 64m

町道本町区内線 226m

◎交通安全施設等整備工事

町道鳥喰新田～北清水線(1工区) 89m

町道鳥喰新田～北清水線(2工区) 133m

町道鳥喰新田～北清水線(3工区) 162m

◎道路舗装補修工事

町道鳥喰新田～北清水線 456m

町道長倉区内線 91m

町道栗山南部2区内線 120m

町道上町区内線 84m

町道上町～鳥喰新田線 90m

町道小堤区内線 85m

◎道路舗装新設工事

町道北清水東区内線 166m

町道北清水西区内線 778m

町道鳥喰上区内線 133m

町道北清水三軒家区内線 268m

町道鳥喰下区内線 470m

◎栗山中央共同利用施設新築工事 181.38m²

◎農村総合整備モデル事業

集落道改良工事

木戸台 220m

農業用排水整備工事

曾根合・寺方 218m

長倉 237m

於幾 412m

小堤 422m

◎坂田池公園整備

園路・広場工事

植栽工事

◎曾根合集会所新築工事 92.74m²◎閑場集会所新築工事 92.74m²

千葉県年金福祉協会から福祉に役立ててくださいと
15万円を、また、横芝工業会から7万円の寄付をいた
きました。ありがとうございました。

4月から 第2・第4土曜日

役場は休みになります

国は昨年の1月から、千葉県でも昨年の4月から、第2・第4の土曜日を休みとする土曜閉庁制が実施されています。

また、各金融機関が昨年2月から完全週休2日制を実施

しているのはご存知のとおりです。

県内の各市町村では、これ

まで土曜日を半数ずつ休む交

替制で業務を行ってきました

が、さらに社会全体への週休

2日制の定着を促すため、今

年の4月から、第2・第4土

曜日の町業務を国や県になら

つてお休みにさせていただく

ことになりました。(第1・

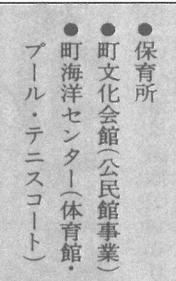
第3土曜日は職員全員が出勤

しますので、職員の出勤日数

には変わりはありません)。

これまでどおり土曜日も業務
を行う施設

⑧ 1111内線23へ。



●婚姻届、出生届、死亡届の
受け付けなどは、今までどおり
当直者が行います。

ただし、土曜日に町民の皆さんの利用が多い施設につきましては、これまでどおり業務を行います。

町民の皆さん深いご理解とご協力をお願ひいたします。

土曜閉庁に関するお問い合わせは、役場総務課庶務係

⑧ 1111内線23へ。

相談室	相談名	相談日(場所)	時間
2月	健康相談	20日(上堺会館) 27日(文化会館)	午後1時30分～午後3時
	教育相談	毎週(月・水・金) 中央公民館	午前9時～午後4時
	心配ごと相談	6・13・20・27日 中央公民館	午後1時30分～午後4時
	人権相談	6・13・20日 中央公民館	午後1時30分～午後4時

2.2.1

ふるさとの祭りと年中行事

⑪

「節分」の成り立ち

豆まきは室町の昔から

節分の風習

立春の前日の二月三日は節分です。

この日、家々では、柊の枝にいわしの頭を刺して、門口にさしはさみます。柊にはとげがあり、いわしの頭は変わった形をしているので、鬼が恐れるからだと、鬼はいわしのにおいを嫌うし、柊の枝は悪魔払いの役目を果たしてくれるからだというのが、その理由のようです。

そして、夕暮れになると、どの家でも「福は内、鬼は外」と、その家の主人が子どもたちが大声を張り上げて、豆まきを行います。

その後で家族揃って、各人が年齢の数だけ豆を食べます。なぜ豆をまき、豆を食べる

のでしょうか。「豆」は、壯健・忠実・勤勉などの意味を持ち、「魔目」(悪魔の目)・

「魔滅」(悪魔を滅ぼす)などに通ずるといわれ、豆は悪魔払いの武器であり、また、

食べることによって、厄を除き家々の無病息災や繁栄が叶う、と考えたのではないで

節分のおこり

節分の行事はいつごろから始まつたのでしょうか。調べてみると、二つの説があります

邪氣を払うというものだつたといわれます。この追儺は、平安時代の末ごろに、奇妙な姿をした方相氏を鬼に見立てて外に追い払うという形に変わりました。宮中の伝統行事として、少なくとも江戸時代の始めごろま

れる節分の行事に、出かけることも楽しみでした。最近は

この行事も午後二時ごろから時間が変わり、集まる人々も以前ほどではないようです……。

天皇が大晦日の晩に、紫宸殿で疫病をもたらす邪氣を払う儀式を行うこととしたのです。それは、4つの仮面をかぶり、熊の皮を身につけた方相氏と呼ばれる役の者

が、大声をあげて、右手に持つた鉾で、左手に持つた楯を三回打ちならします。その合図で、臣下の者たちが四方に分かれて、目に見えない鬼どもを、杖と弓矢で追い出して

いきます。

その後、江戸時代になりま

すと、宮中の追儺の行事が衰えていったのに対して、厄除けの意味をもつよくなつた

節分の行事は、それぞれの

寺や神社で競い合うよう

になります。一般民衆の間にも

広く伝統行事として定着し、

今日の基を築いて来たよう

思われます。(文化財審議委員 林 静男)

うです。一つは、中国の周の時代に始まり、わが国の宮中にとり入れられた追儺の行事が、その始めであるという説です。「続日本紀」という本によりますと、西暦706年(慶雲3)、各地に疫病が流行し、多くの死者が出たので、文武天皇が大晦日の晩に、紫宸殿で疫病をもたらす邪氣を払う儀式を行うこととしたとい

うです。これは、4つの仮面と豆まきを、お寺や神社で行うようになつたとい

う説です。

記録を調べますと、「福は

内、鬼は外」と唱えることや、豆をまく風習の始まつたのは、十五世紀前半(室町時代)のことであるので、お寺や神社の節分の行事は、このころ形を整え、次第に民衆の間に普及していくのではないかでし

ょうか。

その後、江戸時代になりま

すと、宮中の追儺の行事が衰えていったのに対して、厄除

けの意味をもつよくなつた

節分の行事は、それぞれの

寺や神社で競い合うよう

になります。一般民衆の間にも

広く伝統行事として定着し、

今日の基を築いて来たよう

思われます。(文化財審議委員 林 静男)

（11）ふるさとの祭りと年中行事

はるか昔から今日まで守り伝えられた「祭り」や「年中行事」は、地域の人たちの生活と密着したふるさとの民族的文化でした。しかし、急速に発展する現代社会では、いろいろな事情によって略されたり、省かれたり、また、本来の意味を失いつつある行事も少なくありません。

このような状況の中で、かつて、行事の中心となつて民族的文化を支えてきた人たちも、世代を交代しつつあります。町文化財審議会では、現在、その調査・研究・記録を進めなければ、「地域の祭り

や年中行事のもつ本来の意味を知る機会を永遠に失つてしまふのではないか」と話し合いました。

1 調査・記録の必要性

昨年の4月号でお知らせした「ふるさとの祭りと年中行事」の調査・出版の計画は、民族行事調査員と町文化財審議会を中心に、次のように進められています。

2 「基本調査」から「記録調査」へ

昨年の4月から10月にかけて、横芝・大総・上堀の各地区ごとに、祭礼・年中行事に関する「横芝町民族行事基本調査」を実施しました。町民

皆様のご協力によって、約300件の事例を集めることができました。

地域文化を記録

横芝風土記平成3年7月発刊予定

横芝町教育委員会

でき、調査員一同、地域文化の奥深さに感動しております。その後、月別・地域別・分野別に整理・検討した結果、その重要性や独自性、地区ごとのバランスを考えて、「記録調査」すべき事例20件が選定されました。

平成3年7月の発刊をめざして、鋭意、編集作業を進めて参ります。この民族風土記は、町内の全家庭にお配りして、町の伝統文化を発展させるため、活用していただこうと考えています。

町民の皆様のご理解・ご支援を、よろしくお願ひいたします。

3 民族風土記の刊行

この記録調査の結果は、「横芝風土記・ふるさとの祭りと年中行事」（仮称）として、

や年中行事のもつ本来の意味を知る機会を永遠に失つてしまふのではないか」と話し合いました。

平成3年度に刊行されることになりました。

春の足音が聞こえる

寒明けとは、一年中で最も寒い「寒」の終わることをいいますが、暦のうえでは立春、ここから春が始まっています。

とはいっても、それはあくまで暦の上のことで、実際には、まだ寒さが消えやらず、残っています。地城によっては雪が降り、水もあります。しかしどこ

となく自然の気配に春めく感じがします。

春の足音がどこからか聞こえてくる：早春の訪れます。

三
春

では、早春とは、暦の上でのただの感じだけのことなのでしょうか。

気象観測によりますと、日本各地の平均気温は、立春のころからわざかではありますか、確実に登り坂になりますが、確実に登り坂にあります。札幌も、東京も、鹿児島も、2月の前半にそれぞれ気温の上昇期に入ります。

専門家の話ですと、天気の動きも、立春過ぎから徴は、一度暖かい日があつたからといつて、それ以後ずっと暖かさが続くのではなく、必ずまた大陸の寒気が押し寄せてくることです。

いつたん暖かい日があつただけに、ぶり返すような寒さにあります。しかしどこもを感じることができます。

もう春が来たかな、それともまだ、冬の延長かなー

判断つきかねるのは、この時期に限らず、季節の変わり目によくある特徴といえます。

自慢のたこ 大空に舞う

新年子どもたこ上げ大会

1月7日、青少年相談員連絡協議会、子ども会育成連絡協議会、町中央公民館主催による新年子どもたこ上げ大会が屋形海岸で行われました。

自慢のたこを手にした子どもたちは、受付を済ませると我先にとたこ上げに挑戦。ときには、折からの強い風におられ、糸が切れて海に落ちたりこわれるなど、悪戦苦闘する一幕もありましたが、大自然とのふれあいを満喫して



プロによる洋だこも披露



自慢のたこが勢ぞろい

5位	4位	3位	2位	1位	大会結果 デザインの部	（敬称略）
秋葉	宇井	西崎	大場	佐久間敏江	正恵	裕幸
政幸	君江	栗山	木戸台	町原	古川	木戸台
山						

たこ上げの部		たこ上げの部		たこ上げの部		たこ上げの部	
よく飛んで賞		伊藤	勇	北清水			
目がまわつたで賞		浅野	友美	東町			
高く飛んで海に帰つたで賞		秋葉	政幸	栗山			
飛べずにつながつたで賞		加瀬	真弓	木戸台			
高く遠くへ飛んだで賞		高橋	幸一郎	屋形			

年金額が 引き上げられます

厚生年金・国民年金の年金額が平成元年4月にさかのぼって引き上げられることになりました。

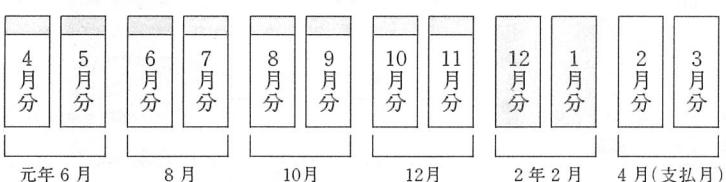
新年金の支払いは厚生年金が2月1日、国民年金（老齢福祉年金を含む）が2月15日です。このとき、改正後の月分の新年金額と、元年4月から既に支払われた月分までの差額が併せて支払われます。厚生年金のうち郵便局の現金払いは2月13日となります。

厚生年金と基礎年金は年4回の支払いでしたが、平成2年の支払いとなり、拠出制年金の支払いはすべて年6回となりました。

拠出制年金の支払いはすべて年6回に

平成2年2月支払いの年金

①旧国民年金の老齢・通算老齢年金の受給者



②厚生年金・基礎年金の受給者



千葉県覚せい剤乱用
防止推進員決まる
千葉県覚せい剤乱用防止推進員松尾保健所地区協議会の発足にあたり、次の方々が町の推進員に委嘱されました。
覚せい剤等の薬物乱用防止啓もうのため、より効果的、組織的な活動を進めていただきことになりました。伊野敏朗さん

横芝町鳥喰下1797

松岡 煙さん
② 0998

中村克彦さん
② 5100

横芝町牛熊735
水泡（水ぶくれ）を作ります。
はれ、4～5日目には小さな水泡（水ぶくれ）を作ります。
次いで、その部分が大きさ直径1センチメートル位のたまりができ、やがて黒褐色のかぶたを作ります。

松尾保健所だより

つつが虫病の予防対策

つつが虫病とは、二十日熱とも呼ばれている病気です。病原体は、つつが虫リケッチアで、これを保有するつつが虫（ダニの一種）の幼虫に刺されると感染することがあります。

このところ、つつが虫病の発生が多く確認されております。次のような病状があつたら医療機関で適切な治療を受けましょう。

つつが虫病を予防するには

- ① 山林、草地、やぶなどへ立ち入るときは、長袖のシャツや上衣、長ズボン、長靴などを着用し、膚の露出をさける。
- ② 地面に直接腰をおろしたり、寝ころんだりしない。
- ③ 山林、草地、やぶなどへ立ち入った後は、必ず着替え、洗濯することにより、付着しているかもしれないつつが虫を洗い流すよう心がけましょう。

| 692 |

病気やけがでお医者さんにかかり、同じ人が同じ月内に5万7,000円以上（住民税非課税世帯は3万1,800円以上）の自己負担金（医療費の3割）を支払った場合、その超えた分は国保が負担するということで、あとで払い戻されます。

Q 医療費の自己負担額がある一定以上になると、超えた分が払い戻されるそうですが、その仕組みを教えてください。

A 自己負担額が5万7,000円を超えたとき、その超えた分が払い戻されます。

〈例〉1か月の総医療費が40万円かかつたとき
この分が国保から払い戻される

6万3,000円	5万7,000円	28万円
3割を負担		7割が国保負担
総医療費40万円（1か月間）		

こくほQ&A
高額療養費の支給
⑤

お誕生おめでとう

12月21日～1月20日届出分

氏名	保護者	地区	町	台	会
鈴木ひとみ	雅弘	東中	1	1	1
五木田遼	行二	中中	和	1	1
伊藤志穂	伸	申す	本	東	南入
寺嶋英李華	茂	ケ	町	東	上栗
伊藤樹	義夫	山西	地	西	
越川日向子	一己	間丘			
土屋和生	一男	4			
圓田千奈美	幸新	3			
早川理菜	恒幸				
今井愛里沙	重雅				
池島なつ美	慶之				
鈴木竹内	雅政				

脳卒中を 予防しよう！



脳卒中は、脳の血管が破れたり（脳出血）つまり（脳梗塞）して起こります。かつて死亡者数は増加の一途をたどっていましたが、ここ数年はほぼ横ばいとなっています。

しかし、脳卒中はいつたん発作が起ると、命はとりとめても後遺症を残すことが多いので油断は禁物です。

脳卒中の最大の誘因は高血圧です。定期的にチェックをついていましたが、この数年はほとんど横ばいとなっています。

脳卒中が起こる前には、突然激しい頭痛がする、目がかすんだりチカチカする、舌がもつれる、などの症状がでます。このようなときには、早めの受診が必要です。が、なんといっても日頃から定期的な健診を受けることが重要です。

- ③ストレスをためない。
- ④ふとんは軽く、枕は低く。
- ⑤寒さにさらされない。
- ②風呂はぬるめの湯（38～40度）に入る。
- ①塩分、動物性脂肪、酒、タバコはひかえめに。

こんには／保健婦です

2月のこよみ

1日	合併記念日
3日	成人病予防週間（～7日）
4日	衆議院議員選挙公示
7日	空きかん・びん・廃電化製品回収（横芝）
11日	育児学級
18日	駅伝大会
20日	衆議院議員選挙投票日
23日	婦人バトミントン大会
25日	1歳6ヶ月児健診
27日	献血
31日	公民館クラブ芸能発表会
	空きかん・びん・廃電化製品回収（大総・上堀）

訂正

1月号の表紙が「平成元年」となってしまいましたが「平成2年」に、また、9ページの石橋恒一さんの記事の「寒流月を帶て澄む鐘の如し」は「寒流月を帶て澄む鏡の如し」の誤りです。
お詫びして訂正します。

赤い羽根共同募金 歳末たすけあい募金 ご協力ありがとうございました

平成元年10月1日から12月31日まで実施されました赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金に町民の皆さん及び各企業、学校等など各方面の方々からあたたかい善意が寄せられました。赤い羽根共同募金は総額で二百八十九万六千六百二十一円に達しました。この募金は、県内の社会福祉施設の整備や各地域の福祉を高めるため、お詫びして訂正します。

商工会伝言板

経営講演会

- 1.とき 2月15日(木) 午後2時～4時
- 2.ところ 横芝町商工会館 2階
- 3.テーマ 『経営者として消費者の変化をどう読むか』
- 4.講師 生活行動研究所長 山口 貴久男 氏
立教大学 講師

消費税対策講座

(消費税の対応策と納税計算方法等)

- 1.とき 2月23日(金) 午後2時～4時
- 2.ところ 横芝町商工会館 2階
- 3.テーマ 『消費税の対応と納税方法』
- 4.講師 中小企業診断士 大塚 慎二 氏